

ちゅうりっぷ組 つうしん



冬の寒さも少しずつ和らいでいき、春の訪れを感じる日も増えてきました。子どもたちはゆり組への進級をとっても楽しみにしており、ゆり組になると自分のはさみや糊なども持てるようになるので、わくわくでいっぱい様子です。先日よりゆり組の保育室で過ごしていますが、ちゅうりっぷ組とは違う大きな机や教材、お部屋にある玩具に目をきらきらと輝かせていました。

子どもたちは日を追うごとにたくましくなり、お友だちとの関りも多くなって一緒にごっこ遊びを楽しんだり、かくれんぼやいす取りゲーム、しっぽ取りなどを毎日のように元気いっぱい遊んでいます。今回は集団遊びを通して成長している子どもたちの様子をお伝えしたいと思います。

がんばれ～！！



かっこよかったよ～！！

いす取りゲームをはじめたばかりの頃は、ルールもよくわからなかったり、椅子に座れないと悔しくて泣いてしまうこともありましたが、今では「がんばれ～！がんばれ～！」と誰からとなく残っている子どもたちに向けて声援を送る姿がみられ、ゲームが終わると最後まで残った子どもたちに「かっこよかったよ～」と大きな声で称える姿もみられました。

子ども同士のふれ合いを通して、他者への興味・関心、思いやりの心がしっかりと育まれ、ちゅうりっぷ組の子どもたちが大きく成長していることを感じた胸が熱くなる素敵な思い出です。

友だちと一緒に力を合わせてピアノを作って、弾きながら歌ったよ。

よいしょ！よいしょ！
ちょっと重いけど、がんばって大きなケーキを作るよ！

壁を使ったら倒れないかな？友だちと一緒にどんどん積み上げていったよ。

積みあがったタイヤにクリームやフルーツを入れてケーキにするよ！

早いもので一年が経とうとしています。最初の頃は砂場で遊んでいても一人で好きなように楽しんでいましたが、今では友だちと協力してタイヤを積み上げて、大きなケーキを作るなど友達と一緒に楽しむ姿多くみられるようになりました。積み木でも年長組さんの作っていた大きなタワーに興味を覚え、友だちと相談したり壁などを利用してタワーを高くしようと頑張っている姿も見られます。この一年、本当に日々の子どもの成長を毎日楽しく見守ることができました。ちゅうりっぷ組もいよいよ最後の月となりましたが、子どもたちが大きな病気や怪我もすることなく、楽しく過ごせたことを嬉しく思います。四月には、期待に胸を膨らませて新しい一歩を踏み出し、今年以上に楽しい毎日を過ごしてくれることと信じています。

最後になりましたが、保護者の皆さまにおかれましては、この一年間ご理解と多数のご協力を頂き、本当にありがとうございました。